

2019年

8月号

農林水産省
北海道農政事務所
北見地域拠点

ず～むあっぷ★
オホーツク

地域農業に根ざしたものづくり part2

北日本サッシ工業株式会社(北見市)



【現在の北日本サッシ製スチールコンテナ】

☆パイオニアからスタンダードへ

50年前、たまねぎの運搬は、木の箱を金具で固定したもので行っていました。その金具の製造を依頼された北日本サッシ工業株式会社(以下「北日本サッシ」)が、箱全てを鉄で製造してみたのが、日本で初めて農業用スチールコンテナが生まれた瞬間だそうです。たまねぎを傷つけず、耐久性に優れたコンテナは、徐々に北見市近郊を中心に普及し始めました。

それ以降、国内外を問わず製造されたスチールコンテナは北日本サッシの規格が用いられ、次々に開発されたたまねぎの収穫機械も実はスチールコンテナの規格に合うように設計されているそうです。今では、ばれいしょや豆・麦類、その他多くの野菜にも利用され、まさに北日本サッシのスチールコンテナは日本のスタンダードとなったのです。

☆唯一の国産原料、国内製造

北海道農業に不可欠となったスチールコンテナは、製造会社も増え、道外の産地でも注目されるようになりましたが、中国製の台頭、鉄の高騰などの理由から、撤退が相次ぎ、現在、国内で製造しているのは北日本サッシだけになってしまいました。北日本サッシ常務取締役の林朋之さんは、北日本サッシ製スチールコンテナについて、「中国製よりはるかに耐用年数が長く、高く積み重ねても揺れがなく、安全性において鉄鋼メーカーに専用の材料を特注しているので絶対の自信がある」と話します。

たまねぎの収穫期を迎えるこの時期、車を走らせると畑の脇に、分解されたスチールコンテナが、出番を待つかのように積み重ねられています。厳しい気候環境のなか、オホーツク地域が食料供給基地に成長した過程には、農家の努力はもちろん、支える人たちの創意工夫が無くては成し得なかったことを改めて感じました。

【画像提供：北日本サッシ工業株式会社】

5月号では、全国一の収穫量を誇る北海道オホーツク地域のたまねぎについて、専用機械をご紹介しましたが、今月号は収穫、輸送、貯蔵等に大活躍する「スチールコンテナ」を特集します。



【5段積み耐えうる強度のスチールコンテナ(たまねぎ)】

「令和元年度オホーツク地域GAP導入推進セミナー」が開催されました

【講演会では・・・】

令和元年7月1日に、オホーツク地域GAP導入推進会議は、管内のGAP(農業生産工程管理)導入の機運を高め、より一層のステップアップをしていくことを目的としたセミナーを佐呂間町にて開催しました。(参加者約90名)

セミナーでは、北海道農政事務所佐藤生産経営産業部長から「GAPをめぐる情勢」、農業技術革新工学研究センター安全技術ユニット長の積氏から「農業経営からみた農作業安全対策の考え方」の講演が行われました。「GAPを取得するにあたり、労働安全が組み込まれていることは良いこと。経営のためにも注意喚起のみに留めるのではなく、農場ごとの現場の危険箇所を知り、全体を見渡せる環境改善が必要。」と話されていました。



【セミナーの様子】



【積氏の講演】

次に、JAつべつ有岡営農支援室審査役から「JAつべつにおける農作業安全啓発の取組内容」の事例報告が行われ、また、訓子府町役場大里農林商工課課長補佐から「環境保全型農業直接支払交付金における国際水準GAPの実施内容について」の事例報告が行われました。

【現地研修では・・・】

平成30年8月にJGAP認証を取得した「株式会社はまほろ」で農薬庫や機械庫、肥料保存庫、野菜貯蔵庫、燃料庫などの施設を見学しながら農場管理のポイント等について説明を受け、参加者が理解を深めました。



【農薬庫の説明をする(株)はまほろ 榎林社長】



【整理整頓された備品庫】

オホーツク地域GAP導入推進会議 構成団体

オホーツク総合振興局
網走農業改良普及センター
北海道農業協同組合中央会北見支所
ホクレン農業協同組合連合会北見支所
オホーツク農業協同組合連合会
北海道農政事務所北見地域拠点



© 2019 農林水産省

あふてらすとは・・・「あふ(aff)」は、agriculture(農業)、forestry(林業)、fisheries(漁業)の頭文字をとったものです。農林水産業にスポットライトを「照らす」ことができるように、農林漁業をはじめするための情報が集まる「テラス(terrace)」のようなサイトにしたいとの思いを込めています。

農林水産省は、農業・林業・漁業、その加工・販売に興味がある方や、これから始めたい方向けの情報を発信するポータルサイト「あふてらす 農林漁業はじめるサイト」を開設しました。詳細については、下記のホームページを参照してください。

http://www.maff.go.jp/j/aff_terrace/index.html

編集後記

令和元年 どんな年になるのでしょうか？
まずは、麦の収穫 豊作でありますように(くぼ)